



令和5年度 春季演習場統一整備




第6師団は、白河布引山演習場の整備を担当するとともに、王城寺原演習場の整備を担当する第2施設団に部隊を差し出して、両演習場の機能維持・向上を図りました。

機能の維持においては、道路の路面整形、側溝及び溜池の清掃、防火帯の整備、崩壊箇所補修等、多岐にわたる整備を実施しました。機能向上に係る整備は、火力戦闘の視射界の確保、機動・展開の行動地帯を確保するため、演習場内の緊要となる地域の間伐を推進しました。

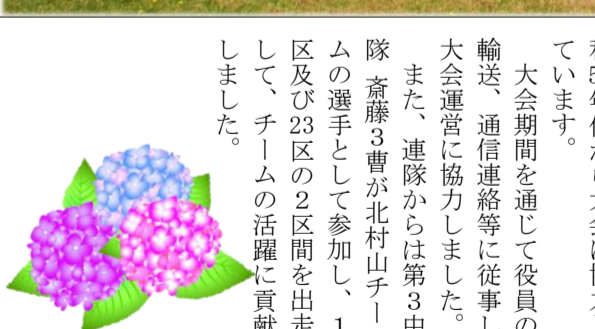
また、整備隊本部に施設技術指導組を編成し、各部隊の実施する任務に応じた教育及び指導を行いました。引き続き師団は、演習場整備の中期計画に基づいて機能の維持・向上に係る整備を推進し、更なる訓練基盤の整備を実施していく予定です。

第6師団（師団長楠見陸将）は、5月9日から16日までの間、白河布引山演習場及び王城寺原演習場において令和5年度春季演習場統一整備を実施しました。



やまなみ

師団長統率方針
いかなる任務も
完遂しうる強靱な
第6師団の創造



郡山駐屯地（駐屯地司令 金野2佐）は、4月23日、「郡山駐屯地創立70周年記念行事」を4年ぶりに駐屯地を一般開放して挙行了しました。

観閲式の式辞において金野司令は、来場者の方々に感謝の言葉を述べるとともに「郡山駐屯地は、創設以来、諸先輩方が築かれた歴史と伝統を継承しつつ国家防衛はもとより、県、各市町村、各機関の方々の連携を深化させ、信頼関係を構築してまいります。そのため皆様と一体となって、その期待・負託に応えるべく、日々練成を重ね、地域と共存し、地域から信頼される駐屯地を実現すべく、より一層精進していく所存です。」と述べました。

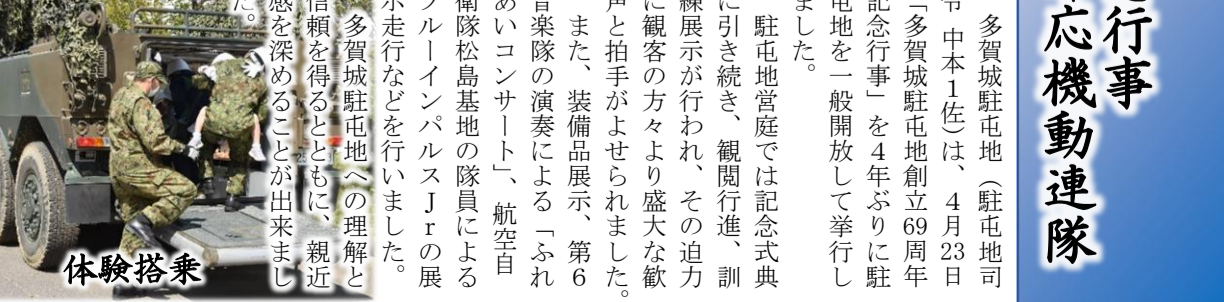
観閲行進では、観閲部隊指揮官池田3佐以下133名、車両47両が第6音楽隊の演奏に合わせ威風堂々と行進しました。その後、郡山駐屯地大鼓部の演奏に続き、戦闘訓練展示では、第6高射射科大隊保有の対空レーダー、93式近距離地对空誘導弾（近SAM）、11式短距離地对空誘導弾（短SAM）による一連の対空戦闘や、東北方面特科連隊の保有する155mm榴弾砲（FH170）の空包射撃、第44普通科連隊による地上戦闘が行われ、その迫力に観客の方より盛大な歓声と拍手が沸き上がりました。

また、装備品展示、郡山・福島駐屯地音楽クラブ・福島地方協力本部音楽クラブの合同演奏による「ふれあいコンサート」大型トラック及び10式雪上車の体験搭乗などを行い、約7000名の来場者から郡山駐屯地への理解と信頼を得るとともに、親近感を深めることが出来ました。



郡山駐屯地創立70周年記念行事

第6高射特科大隊




多賀城駐屯地

創立69周年記念行事

第22即応機動連隊



第67回山形県

縦断駅伝競走大会支援

第20普通科連隊

第1区 一斉にスタート
監督、選手をサポート
通信の導通点検
襷を繋ぐ斎藤3曹
体験搭乗